

未来への責任を果たすために! まつばら和生市政報告



【平成17年 下期議会報告】

- 岐阜市議会 9月定例会
9月5日～9月26日開催
- 岐阜市議会11月定例会
11月25日～12月14日開催

▼審議の結果、可決・認定された主な議案は、以下のとおりです。

＜9月議会＞

- ・平成16年度企業会計（市民病院・中央卸売市場・上水道・下水道・市営バス＝※16年度で廃止）の決算認定、5議案。
- ・姉妹都市「中国・杭州市」で来年開催される博覧会への出展費用、道路・河川整備他、補正予算関係4議案、20億7千万円。
- ・水防団員への退職報償金支給、柳津町の編入に伴う改正他、条例関係42議案。
- ・住居表示の変更他、その他16議案。

＜11月議会＞

- ・平成16年度一般会計・特別会計決算認定。
(次ページ参照)

- ・職員の給与改定（引き下げ）に伴う減額補正▲2億円、柳津町関連費用23億2千万円他、補正予算関係12議案、差し引き23億2千万円。
- ・介護保険法の改正に伴う改正他、条例関係13議案。
- ・指定管理者の指定(次ページ参照)、50議案(75施設)
- ・工事請負契約（1億5千万円以上は要議決）他、9議案。

※ 尚、9月議会「善商の不法投棄問題に関して100条委員会設置を求める請願」は不採択。11月議会「敬老バスカードの継続を求める請願」は継続審査となりました。

▼松原和生は、11月議会の一般質問に登壇し、○市民公募債の発行について（経営管理部長）、○IT投資の現状と効果について（市長公室長）、○幼保一元化に向けた制度改正について（教育長・市民福祉部長）、○個人情報保護法の過剰反応について（市長・行政管理部長）、○観光拠点としての岐阜公園の将来について（高村助役）の5項目について、市の姿勢を糺しました。

※詳細は松原和生ホームページ(下記アドレス)をご覧ください。

発行 まつばら和生事務所 岐阜市末広町12番地9 TEL 264-4853

ホームページを開設しました <http://www.matsubara-kazuo.jp>

未来への責任を果たすために！

県都・新岐阜市誕生

この元旦、岐阜市と柳津町が合併し人口42万4千人（柳津から1万3千人）の新市が誕生しました。また、1月29日には、岐阜市長選挙が執行されます。これらの節目を、元気な県都を取り戻すきっかけにしたいものです。私も、未来への責任を果たすため精一杯に頑張ってお参ります。



今年も変わらぬご指導をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

岐阜市議会議員
松原和生

プロフィール

- 昭和39年 12月、岐阜市に生まれる。山羊座、B型
- 昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校を卒業
- 昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
- 昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社
営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
- 平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34歳)
経済活性化対策特別委員会副委員長他を歴任
- 平成15年 岐阜市議会議員に2期目当選(38歳)
岐阜市監査委員他を歴任
現在：厚生委員会副委員長
高齢少子化社会対策特別委員会委員
岐阜駅周辺鉄道立体化・都市整備促進特別委員会委員
小学校及び中学校通学区域審議会委員
岐阜市民生委員推薦会委員
岐阜市交通安全推進協議会委員

地域にて

- 金華自治会連合会相談役
- 金華青少年育成市民会議顧問
- 金華体育振興会相談役
- 金華小学校PTA会計監査
- 岐阜中消防団金華分団員
- 名鉄労連岐阜地域協議会相談役
- 東海若手市議会議員の会 岐阜県支部長
- 愛知大学同窓会岐阜支部相談役

資格

- 教員免許 高校・中学(社会)
- 総合旅行業務取扱管理者

家族

- 妻と長男(金華小学校)、次男(岐阜幼稚園)の4人家族

まつばら和生
後援会親睦旅行

大河ドラマ「功名が辻」一豊と千代ゆかりの地を訪ねて…

一豊公の出世城 掛川城と遠州花めぐり

- ☆出発日 平成18年2月11日
(祝日=土曜日) 日帰り
- ☆集合 伊奈波神社広場
午前7時30分
- ☆会費 6,000円
- ☆行程 伊奈波神社～秋葉総本殿・可睡齋(寒ボタン鑑賞)～
～昼食～龍尾神社(しだれ梅鑑賞)～「千代と一豊掛川館」
・掛川城天守閣～伊奈波神社(午後7時頃予定)
- ☆申込先 まつばら和生後援会
(末広町12番地9/TEL264-4853)まで



※1月31日までにお申し込みください。
但し定員になり次第締め切らせていただきます。

皆様方には、日頃から何かとお世話になり誠に有り難うございます。岐阜市を取り巻く状況が大変厳しい中「まつばら和生」市議には一層頑張ってもらわなければなりません。この親睦旅行には是非ご参加を賜り、若き「まつばら和生」市議に叱咤激励を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。まつばら和生後援会

キョーリートーリ

『一豊と千代ゆかりの地』参加申込書 平成 年 月 日

ご氏名		お電話	
ご住所			

※ ご記入の上、会費を添えてお申し込みください。

領収証 平成 年 月 日

様

金 6,000円 也

但し、一豊と千代ゆかりの地 会費。上記金額正に領収しました。

まつばら和生後援会世話人 印

●市政へのご意見…ご相談…お気軽にご連絡ください。

岐阜市末広町12番地9 〒500-8042
TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

E-mail info@matsubara-kazuo.jp
http://www.matsubara-kazuo.jp

※ メールアドレスとファックス番号が変わりましたのでご訂正をお願いします。

小学校の統合・中学校の再編

金華小学校と京町小学校の統合について、市教育委員会から具体的な方針が示されました。旧市内小中学校の適正規模化・適正配置、が論議されてきた理由や経過については、この紙面でも2002年新春号、2004年新春号、2005年夏号（各バックナンバーはホームページに掲載しています）で地域の皆さんにお伝えしてきました。決定事項は小学校の統合について「①金華小と京町小の統合校は、金華小学校の場所に新築（22年4月）する。②統合は平成20年4月とし、新築工事の2年間（20・21年度）は京町小学校を仮校舎とする。③旧市内の他の小学校の統合（明徳小・本郷小、徹明小・木之本小、白山小・梅林小）については、話し合いを積極的に進める。」としています。また、中学校の再編については「①（仮称）南中学校の通学区域を金華小・京町小・明徳小・本郷小とし、京町小学校跡地に新設（24年4月）する。尚、隣接する県立盲学校跡地の使用も県教育委員会と協議する。②（仮称）北中学校の通学区域を早田小・則武小（全部）とし、伊奈波中学校または明郷中学校の校舎を利用する。③（仮称）南中学校の新設まで年月がかかることから、島中の大規模校化と則武小の分離入学及び明郷中の小規模校化という課題を早期に解決するため、現在の島中・伊奈波中・明郷中の中で、暫定的に見直すことも検討する。」としています。今後は、校名の決定など難しい問題も残っています。尚、地域では自治会や老人クラブ、婦人会等々といった各種団体は現行のとおり別組織のままであり、PTA活動やスポーツ少年団については統合小学校の枠組みとなります。



東海若手市議会議員の会総会



岐阜公園イルミネーション撤収作業



岐阜公園イルミネーション表彰式



岐南町議選挙「伏屋哲司候補」出陣式



伊奈波盆おどり大会



金華校区敬老会

ようこそ柳津町

12月23日、大雪の中、柳津町閉町式が行われました。そして1月1日から、少し大きくなった新しい岐阜市が誕生します。地方分権時代の都市間競争に打ち勝つため、また厳しい財政状況下での効率的な行政運営を進めるため、この合併に積極的な立場から関わってきた者として感慨深い思いであります。岐阜市に仲間入りする柳津町についてご紹介します。

岐阜県の西南部、羽島郡の西部に位置し、木曾川と長良川の間に挟まれ、面積は7.77km²、東西約5.8km、南北約3.2kmで、北と西は岐阜市（西部地区、鶉地区、日置江地区）、南は羽島市、東は笠松町に隣接しています。昭和31年に羽島郡柳津村と稲葉郡佐波村が合併し、町制が施行されました。産業は、旧来より柳津地区では織維産業、佐波地区では農業が盛んに行われており、特に佐波地区で栽培されているいちごは「佐波いちご」と呼ばれ特産品となっています。近年では、隣接している岐阜市とともに都市化が進み、流通センターや大規模小売店などが建設され、流通業や商業が発展しています。人口は国勢調査によると、平成2年には10,825人であったのが、平成7年には11,440人、平成12年には12,334人と年々増加しており、10年間で約13.9%増加しています。

この新しい流れが加わるエネルギーを岐阜市活性化の起爆剤にしなければいけないと思っています。愛着も深いであろう柳津町から新岐阜市へと託した住民の思いを裏切ることの無いよう、将来に良かったと言えるまちづくりに努めなければなりません。



厚生委員会行政視察



金華夢づくりふれあい事業

写真で見る活動日誌

平成17年8月～12月



岐阜市高齢者体育大会



フィレンツェ市副市長と懇談

平成16年度一般会計決算

基本的な歳入歳出であり予算の本体をなす一般会計の決算は、歳入総額で1458億円。年度末での市民一人あたり地方債（借金）残高は36万3千円で中核市35市では少ない方から14番目。同じく基金（貯金）残高は、6万1千円で多い方から10番目となっています。尚、本市の地方債の約半分は、返済時に国から交付税等の形で補填される条件のもので、公債費負担率は15.5%（中核市平均16.5%）。一般には15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。負担を次世代に先送りすることの無いよう、今後の財政運営に充分注意していかなければいけません。

指定管理者制度

地方自治法の改正により、公の施設（都市公園、文化・スポーツ施設、社会福祉施設など、市民の福祉の増進を目的に、市民の利用に供するために設置された施設）の管理方法が「管理委託制度」から「指定管理者制度」に移行されます。これまで、市の出資法人（岐阜市社会福祉事業団、岐阜市教育文化振興事業団など）にしか委託することが出来ませんでした。今後は民間の事業者やNPO法人なども含めて公募し、決めていくこととなります。民間の能力やノウハウを活用しつつ、サービスの向上を図るとともに、コストの節減等を進めることを目的としています。市では、教育・福祉などで専門性の高い一部施設をあらかじめ選考し、その他を公募、審査の結果、七五施設の指定が本会議で議決されました。



新消防車輛披露式



雪中、全日本女子駅伝の応援



テレビ中継 本会議質問



柳津町 閉町式



名鉄岐阜駅にて街頭演説



「細江茂光」事務所開き